

トーナメントジュニアクラスのご受講に際して

アウトドアコートでのトーナメントジュニアクラスは、テニスに対して楽しくも真剣に取り組み、競技者としてのレベル向上を目指します。また、その過程で得られる経験を皆さんの様々な成長の糧にしてもらえたらとも考えています。

よって、方針にそぐわないと判断した場合は厳しい指導を行ったり、時としてクラス移動や退会を勧告することもあります。

選手本人だけでなく、保護者の皆様も下記の指針をよくご理解いただいた上でお申し込みください。

1. 挨拶をしてください

テニスは自分の記録更新ではなく、相手との対戦に勝利することを目指すスポーツです。相手やその場の雰囲気を察知する感受性を高められればより優位に立つことができます。まずはコーチだけでなくフロントスタッフ、他の会員さんにも大きな声で挨拶。

2. 試合に出てください

練習したことを試合で試し、試合から得られた課題や目標に練習で取り組む事が大切です。テニス協会主催の公式大会は原則すべて出場し、場慣れする為に月例会などにも積極的に出場してください。

3. 正しいセルフジャッジを行ってください。

セルフジャッジは相手に聞こえるはっきりとした大きな声とハンドシグナルで行うことがルールで定められています。試合会場で雰囲気に流されて小さな声や無言になってしまわないように、練習の内からしっかりと実践してください。

4. 練習時間を確保してください

練習は質・量ともに大切です。受験やケガ等、コーチが特別に認める場合を除いて、最低でも週3日は練習に参加してください。※週1または2回の月謝は学校のテニス部と掛け持ちで取り組む選手の為の設定です。

5. 練習には真剣に取り組み、ボール拾いは速やかに

限られた練習時間を有効に使う為、原則として練習中の私語は禁止です。又、ボール拾いの時間を短く済ませる為に工夫・集中する事も上達に大いに関係すると理解してください。

6. 周りの人・環境に感謝してください

選手は強いだけでは半人前です。周りの人への敬意や気配りを心掛け、【応援してもらえる選手】【目標とされる選手】を目指しましょう。そして何より、皆さんの挑戦を支えてくれている家族に感謝の心を持ってください。

最後に、テニスの競技力向上に近道やゲームの攻略法のようなものは存在しません。常に全力でボールを追い、1球1打を大切に日々の練習に取り組んでください。そんな皆さんをコーチ達は全力で応援します。